

# 地域銀

## 事業承継にPEファンド

### 運営会社との連携も視野

地域銀行は、中小企業（PE）ファンドの活用（LBO）ローンへの注目に注している。PEの参加や、行員をトレーニングとして半年程度Eファンドを手がける主要会社と連携し、レバレッジド・バイアウト、幅広い取り組みを模索していく。国内中堅・中小企業向けのPEファンドを組成・運用する東京海上キャピタルは、中小

企業の事業承継などに対して地域銀との共同提案を通じたアプローチを強化している。すでに数行からトレーニングを受け入れており、長期的な連携を図っている。資金調達や出資金額の規模など個別行によって課題があるものの幅広い企業支援を模索する機運は高まっている。

PEファンドは、出資とともに対象となる同族経営の中堅・中小企業に外部経営陣を送り込むなどして深く経営に関与する。事業モデルの再構築や業種転換などスピディーに改革する手法が、経営者の次の承継を見据えた成長のツールとして認知され始め、今後の拡大が見込まれている。これまでPEファンドは、事業承継ニーズはあっても後継者がいないケースや廃業・売却を希望する場合などに多く活用されてきた。しかし、近年はこうした事例に加え、世代交代したばかりの非上場企業の経営者からファンドの出資を希望する事例もある。